

富士山文化遺産 三保松原の保全活動で集めた松葉アップサイクル「みほのまつあかり」商品化

日興美術(株) × 一社)三保松原3ringsプロジェクト ×
(株)ライフプラス × 三保コミュニティデザインLabo × 清水三保第一小学校

<h3>1.取組概要</h3>	<p>富士山世界文化遺産の構成資産登録から10年経った「三保松原」。その松原の保全活動の一環で、松林の清掃が行われております。清掃で集められた「松葉」のほとんどは、焼却処分されていますが、「三保松原3ringsプロジェクト」においては、松葉を使った商品開発・販売による持続可能な保全活動体制づくりに取り組んでいます。そこで本事業では、清掃活動で回収された松葉を着火剤として新たに商品開発。DIYショップや土産店等で販売し、その収益の一部を3ringsプロジェクトに寄付し活動費に還元し、持続可能な保全活動のサイクルに貢献します。</p> <p>また、地域学習の一環として本取組を地元小学校に紹介し、保全活動の大切さを子どもたちに伝えていくことで、未来への人材育成にも貢献します。</p>						
<h3>2.該当するSDGs目標</h3> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="97 504 223 694"> <p>4 質の高い教育をみんなに</p> </td> <td data-bbox="223 504 798 694"> <p>地域学習の一環として、松原保全活動を行っている清水三保第一小学校。その児童がSDGsと関連させながら松原保全の目的と必要性を、より深く理解するため、学校と地域が連携し、松原保全の重要性に関する授業を実施しました。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="97 694 223 907"> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </td> <td data-bbox="223 694 798 907"> <p>富士山世界文化遺産の三保松原の美しい景観を持続可能にすることを目的とし、保全団体3ringsプロジェクトと共同で松葉を回収し、着火剤を共同開発・販売。</p> <p>その収益の一部を保全活動費に繋げることができました。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="97 907 223 1104"> <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> </td> <td data-bbox="223 907 798 1104"> <p>小学生の教育活動。さらには民間企業、就労継続支援事業団体など産学連携による保全活動におけるアップサイクルの仕組みを構築することができました。今後はさらに他の団体とも連携し事業の発展を目指します。</p> </td> </tr> </table>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>地域学習の一環として、松原保全活動を行っている清水三保第一小学校。その児童がSDGsと関連させながら松原保全の目的と必要性を、より深く理解するため、学校と地域が連携し、松原保全の重要性に関する授業を実施しました。</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>富士山世界文化遺産の三保松原の美しい景観を持続可能にすることを目的とし、保全団体3ringsプロジェクトと共同で松葉を回収し、着火剤を共同開発・販売。</p> <p>その収益の一部を保全活動費に繋げることができました。</p>	<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	<p>小学生の教育活動。さらには民間企業、就労継続支援事業団体など産学連携による保全活動におけるアップサイクルの仕組みを構築することができました。今後はさらに他の団体とも連携し事業の発展を目指します。</p>	<h3>3.取組イメージ</h3> <p>富士山世界文化遺産 三保松原 保全活動で集めた松葉</p> <p>みほのまつあかり</p> <p>キャンピングやBBQの着火剤、園芸マルチング材として使用</p> <p>教育: 清水三保第一小学校 (SDGsと松原保全の必要性と目的を理解させる。松葉かき保全活動)、三保コミュニティデザインLabo、日興美術 (SDGs&松原保全に関する授業実施)</p> <p>保全活動/回収: 3ringsプロジェクト (松葉かき > 回収)</p> <p>商品化 (製造・販売): 日興美術 (商品企画開発・販売元、パッケージデザイン、広告宣伝物の制作)、3ringsプロジェクト (商品開発・広報・販売ルート開拓を共同実施)、ライフプラス (就業継続支援事業所、松葉の仕分・購入)</p> <p>※敬称略</p> <h3>4.ポイント</h3> <p>保全活動で回収された松葉の再利用・商品化により、静岡市の文化資産への再注目と意識向上を図り、持続可能な保全活動の基盤と雇用の創出を実現することができました。</p>
<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>地域学習の一環として、松原保全活動を行っている清水三保第一小学校。その児童がSDGsと関連させながら松原保全の目的と必要性を、より深く理解するため、学校と地域が連携し、松原保全の重要性に関する授業を実施しました。</p>						
<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>富士山世界文化遺産の三保松原の美しい景観を持続可能にすることを目的とし、保全団体3ringsプロジェクトと共同で松葉を回収し、着火剤を共同開発・販売。</p> <p>その収益の一部を保全活動費に繋げることができました。</p>						
<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	<p>小学生の教育活動。さらには民間企業、就労継続支援事業団体など産学連携による保全活動におけるアップサイクルの仕組みを構築することができました。今後はさらに他の団体とも連携し事業の発展を目指します。</p>						

5.取組が開始されたきっかけと展開

世界文化遺産である三保松原の保全活動の一環で、3ringsプロジェクトにより毎週土曜日に学生・企業・地域住民らを巻き込んだ松林の清掃が行われていることを知り参加したところ、清掃活動で集められた「松葉」のほとんどは焼却処分となっていることが、わかりました。

また同時に、地元の清水三保第一小学校の子どもたちが、地域学習の一環として、松原保全活動を行っていることも知りました。

そこで、小学生の教育活動と合わせ、産学連携で持続可能な活動の仕組みの構築へと動きだしました。

- ・清水三保第一小学校の保全活動とSDGsに関する授業を行いました。
- ・企業団体においては、持続可能な仕組みづくりのための商品開発・および雇用創出の実現ができました。

6.応募した取組の今後の計画・展開

地元アウトドアショップをはじめ、全国のDIYショップキャンプ場などに販売を広め、世界文化遺産である三保松原のPR活動（アウトドア系ユーチューバーとのコラボなど）、観光推進、地方創生に貢献することを目標とします。

また同時に、三保松原の保全活動×SDGsに関する授業の推進および展開をしていきます。

7.汎用性(他の事業所・団体が参加・真似しやすい)ポイント

- 1) 三保松原のみならず、全国の松林の現状として松葉が堆肥化し雑草が増え、松の生育に支障をきたしています。
- 2) 地元住民や保全活動団体が中心となり回収作業を毎週行っています。この作業には参加費を徴収せず誰でも自由に参加できます。
- 3) 三保では回収した松葉の大半は可燃ゴミとして焼却処分されています。
- 4) 回収した松葉を再利用し商品化することで、雇用の創出と、収益の一部を持続可能な保全活動の支援に役立てることができます。
- 5) 地域学習の一環として、松林の保全活動の重要性を将来を担う子どもたちに伝えていき、住み続けられる街づくりを継続しています。